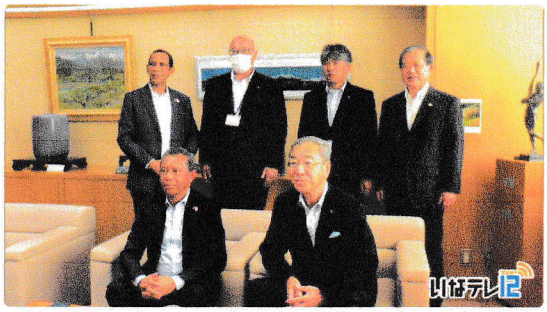
ニュース

東ティモール大使　伊那市を表敬訪問

2023年9月20日(水)



前列左：イリディオ大使　右：白鳥市長

東南アジアの国、東ティモール民主共和国の駐日大使が２０日伊那市の白鳥孝市長を表敬訪問しました。
２０日は、東ティモールのイリディオ・シメネス・ダ・コスタ大使ら４人が市役所を訪れました。
東ティモールと伊那市は、元東ティモール全権大使の北原巌男さんが伊那市出身だったことが縁となり交流をしています。
東京オリンピックでは、ホストタウンとなり選手団を受け入れました。
今回は、オリンピックでのお礼や、伊那市が行っている遠隔医療、ダム施設の見学などの為、訪問したという事です。
白鳥市長は伊那市が行っている遠隔医療について「世界で困っている国に広げていきたい。伊那の技術を東ティモールでも活用してほしい」と話していました。
イリディオ大使は「東ティモールは乳幼児の死亡率が高い。病院に行くことをあきらめている人もいるので、活用したい技術だ」と話していました。
伊那市では、来月１８日から２１日に東ティモールのオリンピック選手など６人を招き市民とのスポーツ交流会を開く予定です。

駐日東ティモール大使、白鳥市長と懇談

多分野での交流継続 確認

伊那

東ティモールのイリディオ・シメネス・ダ・コスタ駐日大使が20日、伊那市役所で白鳥孝市長と懇談した＝写真。市は2021年東京五輪で同国選手団の事前合宿を受け入れており、今後も多分野で交流を深めていくことを確認した。

白鳥市長は小型無人機ドローンで中山間地に商品を運ぶ買い物支援や移動診療車が患者宅に出向く事業などを紹介し、「課題解決につながるのであれば東ティモールで取り入れてもらい、発展に寄与したい」と提案。イリディオ大使は同国の乳幼児死亡率の高さを挙げ、「必要な分野」と関心を示した。同国の若者が伊那で建設や農業などを学ぶための協力も求めた。

10月18～21日には、同国の陸上や水泳の選手らが市内を訪れ、市民とスポーツ交流する予定。懇談に同席した日本東ティモール協会の北原巌男会長(76)＝伊那市高遠町出身、元駐東ティモール特命全権大使＝は「伊那の皆さんの温かな気持ちに感謝し、いろいろな形で交流を続けていきたい」と話した。

信濃毎日新聞
2023年(令和5年)9月21日

五輪事前合宿会場 伊那市の支援感謝

東ティモール駐日大使が訪問

東ティモール民主共和国のイリディオ・シメネス・ダ・コスタ駐日大使が20日、伊那市役所を訪れ、白鳥孝市長を表敬訪問した。市は2021年の東京五輪で同国の事前合宿会場として協力した経緯があり、イリディオ大使は選手への支援に感謝。同市の治水施設や新産業技術にも強い関心を示し、市側の説明を熱心に聞き入っていた。

白鳥市長を表敬訪問した東ティモールのイリディオ大使(左)

市は市ふるさと大使の北原巌男さん（日本東ティモール協会会長）との縁から、東京五輪で同国選手団に市内の施設を提供。先月、当時滞在した選手が市を表敬したり、10月には市が同国の選手を招くスポーツ交流会を企画したりと交流が続いている。

イリディオ大使は訪問に先立って高遠ダムや美和ダムを見学。また市側から移動診療車を使った遠隔診療やドローンによる物資運搬などの説明を受け、「今後の東ティモールの発展に必要なことであり、とても有効だった」と振り返った。

白鳥市長は「(同国は)これから発展するところがいっぱいあるので、お手伝いできることにしっかり取り組みたい」と話していた。

（小坂和史）

長野日報
2023年(令和5年)9月21日